FANCL

スキンケア効果を 最大限に高める洗顔

FACIAL WASHING POWDER < 11 >
FACIAL WASHING POWDER < 11 >

FC

FC

株主のみなさまへ 第33期報告書



創業の精神に立ち返り、お客さま視点に基づいた「ファンケルらしさ」の経営を実現します。

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

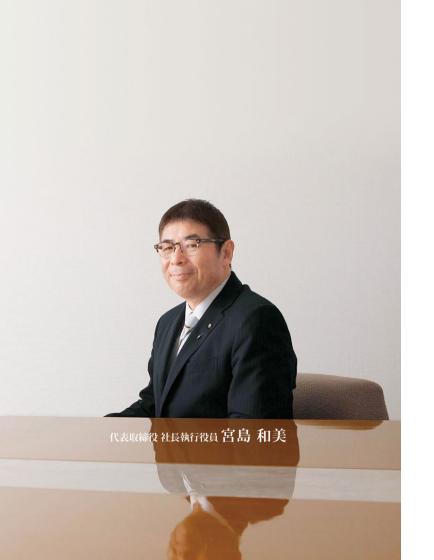
平成25年6月15日開催の株主総会において、会長執行役員であった 池森賢二が代表取締役会長執行役員に、また、宮島和美が代表取締役 社長執行役員に就任いたしました。

当社は創業以来、世の中の「不のつく事柄を解消する仕組みづくり」を 経営の基本方針とし、無添加化粧品、栄養補助食品、発芽米、青汁などの 事業を展開してまいりました。しかしながら、ここ数年、大手の薬品メーカー、食品メーカーなど美容・健康の分野への異業種からの参入も増加 しており、当社を取り巻く環境は厳しさを増しております。

数多くの化粧品・健康食品会社のなかから、ファンケルを選んでいただくためには、常にお客さま視点に立った経営を行わなければなりません。そして、ファンケルグループ全従業員が「ファンケルらしさ」とはなにか、お客さまに喜んでいただくために何ができるのかを問われています。

市場環境の急速な変化や競争激化の波に打ち勝ち、当社が再び躍進し、成長するために、今一度、当社の原点である「お客さま視点」の徹底を強力に推し進め、新経営体制のもと、スピード感を持って事業展開してまいります。





株主のみなさまへ第33期報告書

CONTENTS

決算のご報告	2
新経営方針	4
製品紹介	8
トピックス	11
会社情報	12
株式情報	13



株主優待を通じて 東日本大震災 被災地にご寄付いただけます

本年も株主優待制度におきまして、東日本大震 災 被災地への寄付をお受けしております。一昨年 に続き、昨年も多くの株主のみなさまにご賛同を いただき、誠にありがとうございました。みなさま からの寄付は、日本赤十字社を通じて被災地の 復興支援に活用されています。

本年も多くの株主さまにご協力をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。詳しくは、 同封の株主優待カタログをご覧ください。



決算のご報告

第33期(平成24年4月~平成25年3月)のファンケルグループの連結決算について、ご説明申し上げます。

当社は平成24年2月1日付で株式会社いいもの王国の雑貨販売事業を当企業集団外へ譲渡いたしました。前連結会計年度において、株式会社いいもの王国を連結していたことから、より実態に即した分析を行うため、前期比については連結していなかった前提の数値を用いて算出し、表示しております。

当期の売上高は、栄養補助食品関連事業およびその他事業が 前年度を下回ったものの、平成24年3月にブランドの再構築 (以下、「リブランディング」といいます。)を行ったファンケル 化粧品が増収となったことなどにより、全体では82,807百万円(前期比0.6%増)となりました。営業利益は、増収となったものの、リブランディングに伴うマーケティング費用が増加したことなどにより3,858百万円(前期比5.7%減)となりました。経常利益は、非連結子会社の再編に伴う受取配当金を計上したことなどにより4,427百万円(前期比8.4%増)となりました。特別損失に中国販売代理店の株式の評価損を計上したことや、不採算事業の見直しに伴う特別損失を計上したことなどにより当期純損失は、2,193百万円(前期は1,844百万円の当期純利益)となりました。

連結指益計算書



連結貸借対照表



連結キャッシュ・フロー



事業概況

ファンケル化粧品は、平成24年3月に発売した「新無添加スキンケア」の販売が堅調に推移し、売上は増加しましたが、アテニア化粧品は、一部のキャンペーンが振るわず、売上が減少しました。

以上の結果、化粧品関連事業の売上高は、46,721百万円(前期比2.3%増)となりました。

栄養補助食品関連事業は、ダイエットサプリメント「カロリミット®」が引き続き好調だったものの、その他の製品が振るわず、売上高は26,601百万円(前期比1.6%減)となりました。

発芽米事業は、卸販売他が好調に推移し、売上を伸ばしま

した。青汁事業は、主力の「本搾り青汁 プレミアム」(旧製品名:ケールまるごと搾り)が堅調だったものの、その他の製品が振るいませんでした。

その他の事業は、肌着および雑貨事業が増収となったものの、 エステ事業が減収となりました。以上の結果、発芽米・青汁事業等の売上高は9.484百万円(前期比1.6%減)となりました。

当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社ホームページ「企業情報の株主・投資家向け情報」をご覧ください。

http://www.fancl.jp/company/ir/



発芽米·青汁事業等

売上高構成比 化粧品関連事業 栄養補助食品関連事業 連結売上高 82,807百万円 売上高 46,721_{百万円} 売上高 26,601_{百万円} (前期比1.6%減) (前期比0.6%増) (前期比2.3%增) 販売チャネル別売上高構成比 販売チャネル別売上高構成比 発芽米・ 青汁事業等 卸販売他 海外 海外 卸販売他 11.5% -化粧品 12.2% 4.8% 10.4% 26.6%-関連事業 店舗販売-诵信販売 店舗販売 通信販売 56.4% 33.0% 50.0% 22.6% 40.4% 売上高(百万円) 売上高(五万円) ■ 通期 ■ 中間期 通期 中間期 46,721 栄養補助食品 関連事業 32.1% 平成23年 平成24年 平成.25年 平成23年 平成24年 平成25年 3月期※ 3月期 3月期 3月期※ 3月期 3月期

※(株)いいもの王国の連結の影響を除いた数値



3月期※

3月期

3月期



当社グループは創業以来、世の中の「不のつく事柄を解消する仕組みづくり」を経営の基本方針とし、 無添加化粧品、栄養補助食品、発芽米、青汁などの事業を展開してまいりました。

しかしながら、世の中の「不」の解消を目指し、「お客さまに喜んでいただくこと」をすべての基準とする「もっと何かできるはず」という経営理念が希薄化しつつあります。

こうした状況の下、平成25年1月15日に公表いたしましたとおり、市場環境の急速な変化や競争激化の 波に打ち勝ち、事業の再成長とグローバル企業としての更なる躍進を遂げるためには、今一度当社の原点で ある「お客さま視点」の徹底を強力に推し進め、世界中のお客さまとの強固な絆を築き上げることが最重点 テーマであると考え、創業者である池森賢二が経営執行に直接関与できる新経営体制に移行いたしました。

基本方針

創業の精神に立ち返り、お客さま視点に基づいた 「ファンケルらしさ」の経営を実現する

「ファンケルらしさ」とは

常にお客さま視点に立った行動

新しいことに果敢にチャレンジ

社会への貢献

経営基盤

持株会社への移行

当社は、迅速な意思決定と事業実行のために、事業ごとの責任を明確にするとともに、創業の精神に立ち返り、お客さま視点に基づいた「ファンケルらしい経営」の実現を目指すべく、平成25年3月1日付で、カンパニー制に移行いたしました。

そして、平成26年4月1日を効力発生日として、化粧品部門を「株式会社ファンケル化粧品」に、健康食品部門を「株式会社ファンケルへルスサイエンス」とする会社分割(簡易新設分割)を行い、持株会社体制へ移行いたします。

今後は、持株会社体制のもとで、事業ごとの専門性・自律性をより高めるとともに、適切な牽制のもとでコーポレート・ガバナンスをより強化してまいります。

また、化粧品事業のリブランディングをはじめ、企業ブランド価値の向上に取り組んでまいりましたが、今後はこれらの取り組みをグローバルで対応していく必要があると認識しております。

これらの取り組みについて、持株会社がグループ全体最適 の視点で方針を示し、迅速に意思決定を行ってまいります。

女性の幅広い活用

当社は、平成25年3月1日付で、女性初の取締役専務執行役員1名、女性執行役員4名を登用しました。今後も、優秀な女性従業員の活躍の場を広げてまいります。

社員教育の強化のため、ファンケル大学設立

当社は、ファンケルを技術と知識の専門家集団にするため、ファンケル大学を設立し、全従業員の理念教育や一般社員教育と店舗スタッフの専門教育に注力してまいります。

また、優秀な店舗スタッフを採用、育成するために平成25 年4月より、店舗契約社員の基本給を平均9.6%ベースアップ いたしました。

そして、専門教育を受けた店舗スタッフが接客することで、 強固な信頼関係を構築し、さらなるお客さま満足度の向上に 努めてまいります。





店舗スタッフへの専門教育の実施

研究開発 · 製品開発

技術のファンケル

当社は、市場環境が急速に変化している中、競争に打ち勝 つためには、常識を変えるような製品の開発が重要であると 考えております。そのため今まで以上に、研究開発に経営資源 を投入し、技術のファンケルを不動のものとしてまいります。

化粧品事業における当社の無添加技術は、世界的な学会で も発表を行い、非常に高い評価を得ております。これまでの 無添加技術を結集し、新しく開発した技術として肌の角層を 分析する「角層マーカー診断」により、お客さま一人ひとりの 加齢による変化を予測し、肌悩みに対応できる「パーソナル コスメ」を早期に実現してまいります。

健康事業は、中高年層のお客さまに向けたスター製品とし て「PSG®」の製品化に取り組んでおります。「PSG®」は長年の 発芽玄米の研究から生まれた当社独自成分で、コレステロール のコントロールをはじめ、さまざまな機能性を有し、「血管」を



柔らかく強くします。 発芽玄米にわずか 0.02%しか含まれて いない大変希少性の 高い成分ですが、よ うやく量産化する 技術を確立いたしま

した。この「PSG®」は、これからのファンケル ヘルスサイエン スを中高年層のためのNo 1サプリメントブランドへと導くも のであると自負しております。今年度中には、「PSG®」を使用 した全く新しい健康食品を発売し、中高年層のお客さまの獲得 に注力してまいります。

健康機能を強化した食品分野への進出

スター製品のダイエットサプリメント「カロリミット®|は 「カロリミット®ウコンドリンク」や「カロリミット®華やかジャ スミン&烏龍茶ブレンド」として、ダイエット機能を持ち、毎日 の食事の中で取り入れやすい飲料として発売いたしました。

また、ミネラルの吸収をさらに促進する成分である当社独 自素材「ツイントース®」を配合したヨーグルトなど、機能を 強化した食品の製品開発を早期にすすめてまいります。

従来の栄養補助食品分野に加え、当社の研究開発技術に より、今後は毎日の食生活においしく取り入れられ、健康を サポートする機能性食品の開発に注力し、今世の中にない 新しい機能性食品分野を開拓してまいります。

技術力を活かした流通向け商品・OEM供給の強化

化粧品においても、既存の製品を応用して製品開発を行い、 PB(プライベートブランド)商品として供給してまいります。

グループ戦略

米国 "boscia (ボウシャ)" を第3ブランドとして育成

boscia (ボウシャ) は、米国で販売を開始したブランドで「植物由来の美容成分をベースにした防腐剤を含まない化粧品」という安心・安全なコンセプトで開発しました。世界的な化粧品専門店セフォラを中心に販売しており、現在は米国国内にとどまらず、シンガポール、カナダ、メキシコなどの国々でも展開し

ております。さらに中国においてもセフォ ラを通じて、販売の準備を進めております。

boscia (ボウシャ) の売上高は、毎年高い成長を続けており、今後はファンケル、アテニアに続く第3ブランドとして成長を加速させてまいります。



boscia ブランド 「ブラックマスク」

平成26年3月期の戦略

化粧品事業

引き続き「新規のお客さま獲得」を重要テーマとして取り組んでまいります。

平成25年6月20日に「洗顔パウダー」を リニューアル新発売し、新聞折り込みチラシやインターネットを利用した広告に加 え、8月からはテレビCMを実施し、新しい お客さまの獲得に努めてまいります。

また、季節感、お楽しみ感、限定感を演出した限定品を販売し、化粧品事業全体の売上拡大を図ってまいります。





健康事業

平成25年4月19日に紫外線 ダメージからコラーゲンを守 るという新発想で「リンゴポリ フェノール」を新たに配合した 「HTC®コラーゲンDX」シリー ズを改良新発売いたしました。

新製品の発売にあわせ、5月中旬からテレビCMを実施したほか、店頭や街頭サンプリングなどを実施し、お客さまの獲得を進めてまいります。







ホワイトニング キット 2013



FANCL Health Science

一人ひとりの生涯にわたる健康づくりのパートナーとして

ファンケル ヘルスサイエンス 始動。

当社は健康事業を再構築し、「FANCL Health Science」をブランドネームとして制定しました。 健康食品の効果を科学的根拠で示し続けてきた、世界トップクオリティの研究開発力をさらに進化させ、お客さま一人ひとりの Good Agingをかなえるための製品・サービスを提供してまいります。

サプリメントの質は、成分の配合量では計れません。 大切なのは、いかに無駄なく効果的に働くか。

+ーワードは「体内効率」

開発コンセプト:「体内効率」



吸収されにくい成分を しっかり**"届ける"**



いまりにくい成分を じっくり**"留める"**

必要栄養成分をワンパックで気軽に摂れる 「グッドチョイス®」シリーズ



ロングセラー製品グッドチョイスの3シリーズが新しくなりました。3シリーズ共通のベーシックの成分に、「DHA」と「乳酸菌」を新配合し、26種類の基本栄養成分をお摂りいただけます。グッドチョイス®Wには、他に女性にうれしい「HTC®コラーゲン」と「鉄」をワンパックに。男性向けのグッドチョイス®Mには「ウコン」のほか、新配合の「ニンニク」をプラスし、パワーアップしました。



グッドチョイス® ベーシック



グッドチョイス® M (MAN)



グッドチョイス® W (WOMAN)

栄養価と味にこだわった 「本搾り青汁」シリーズ



ミネラル農法で育てた国内産ケール100%の 青汁で、ミネラルの吸収を高めるファンケルの 独自成分「植物性ツイントース®」を配合して います。飲みやすさを追求した「ファンケルマ イルドテイスト製法」を採用し、栄養価と味の 両方を実現した本格派の青汁シリーズです。





加齢による体の変化に負けない

ハイグレードビタミン



年齢とともに低下する基礎代謝や抗酸化力に働きかける ことで、体本来の力を高めるビタミンに着目し、吸収性・ 持続性に優れ、体内で効率良く働くビタミンを複合配合し ました。年齢を感じることが増えてきた方や、これまでの ビタミンで実感が得られにくくなった方におすすめです。



第一元型コエンザイムQto

第二元型コエンザイムQto

REPERVISION SEED SUCCESSORIUM

元気を実感!

中高年や運動量が多い方のコエンザイムQ10

還元型コエンザイム Q10



一般的なコエンザイムQ10のサプリメントは多くが酸化型で、体内で還元型に変換されてから働くのに対し、ダイレクトに体内で働く還元型コエンザイムQ10を採用。またファンケル独自の「微細乳化製法」で、吸収性を高めるためにコエンザイムQ10をナノレベルまで微粒子化し、効率よく摂取いただけます。





厳選された10成分を配合した プレミアム美容ドリンク

ビューティフル クイーン



ファンケル独自成分HTC®コラーゲンに加え紫外線によるダメージからコラーゲンを守る「リンゴポリフェノール」を配合し、コラーゲンを強力ケア。さらに、エイジングの原因をクリアにすることで肌の深層の環境を整え、強くし、うるおいに満ちた状態へと導きます。エイジング世代の複合的な悩みに働きかけるラズベリー風味のプレミアム美容ドリンクです。



うるおいを残し、スキンケア効果を高める洗顔料

「ファンケル洗顔パウダー」



スピーディーに濃密な泡が立つ新技術の採用と、角栓などの不要な汚れだけをやさしく落とす洗浄成分の配合により、従来の製品に比べ泡立ちの速さや洗浄機能が向上しました。さらに、肌のうるおいを保持する独自洗浄成分の配合と、処方バランスの改良により、洗顔後に使うスキンケアの成分を、吸収しやすい肌状態に整えます。

すばやく 濃密もっちり泡が立つ パウダー 2つの 確かな汚れ 除去機能

洗顔後の スキンケア成分の 浸透効果を高める





無添加のヘアケアで髪と頭皮を清潔に、美しく整える

アミノシャンプーアミノコンディショナー

リニューアル 新発売

豊かな泡立ちで必要なうるおいは残しながら、たっぷりの泡で汚れや不要な皮脂をしっかり落とす無添加のノンシリコンシャンプー。さらに、コンディショナーも無添加で、傷みを補修し、紫外線や乾燥によるダメージから髪を守りツヤやかな美しい髪へと整えます。



うるおいを守りながら洗い上げる、 無添加のボディ用洗浄料

モイストボディウォッシュ

リニューアル 新発売

みずみずしい肌に洗い上げる無添加のボディ用洗浄料。 新たに採用した「シルキィフォーム処方」により、キメ細かいたっぷりの泡が素早くたつようになりました。肌のうるおいを持続する加水分解ヒアルロン酸、また当社独自の洗浄成分がうるおいを残しながらも、肌に負担をかけず、汗や皮脂、汚れをしっかり落とします。

東日本大震災被災地支援活動について

当社独自の「美」と「健康」の製品や技術を生かして、被災された方々の心と体を応援する「美と健康のSave the 東北プロジェクト」も3年目を迎えました。仮設住宅でのメイクサービスや栄養相談などのほか、ガレキの撤去、炊き出しなど、被災地のさまざまなニーズに応えた支援活動を実施しています。今後も変わりゆく被災地のニーズを察して、きめ細かく対応した支援活動を継続して行ってまいります。



メイクサービス







被災した犬の世話

子どもたちに大人気 のウサギの着ぐるみ 「マルタ」

●現在継続中の支援実績

(平成25年3月31日現在)

お客さまのポイント寄付(平成23年4月~平成25年3月)

2,364万円 521.1万円

株主さまの優待寄付(平成23年度、平成24年度)

(財) 瓦礫を活かす森の長城プロジェクトへの寄付(平成24年10月) 214万円

「美と健康のSave the 東北プロジェクト」

炊き出し

74回実施、従業員476名が参加

サービスを受けていただいた方(平成25年3月31日現在)メイク: 565名、ハンドマッサージ: 1.568名、ネイルサービス: 210名





当社新入社員が石巻の地元の方々と協力して植えたひまわりが、平成24年8月には約500本の花を咲かせました。これらのひまわりから取った種は、「のぞみがかなう 笑顔になれる ひまわりの種」として東京や神奈川の一部店舗で行われたチャリティーイベントでお客さまに配布させていただきました。



採取した種をイラスト 入りの袋に入れ配布

成田空港 国際免税店エリアに ファンケルコーナーを出店

平成24年12月、成田空港の第1旅客 ターミナル北ウイング総合免税店内 にファンケルコーナーがオープンしま した。空港内免税店への出店は、東京 国際空港(羽田)、関西国際空港につづ き、3店目であり、空港での滞在時間



の短い方でも快適にお買い物をお楽しみいただけるよう、日本 国外では未発売の無添加スキンケアアイテムや海外のお客さま から人気が高い製品などを揃えた「空港限定セット」を販売して います。またお客さま一人ひとりに最適な製品やお手入れ方法 を提案できるカウンセリング体制を整え、日本国内だけでなく 世界各国のお客さまにファンケルブランドや無添加の価値を 発信してまいります。

会社概要

会社名株式会社ファンケル英文名FANCL CORPORATION

本店所在地 横浜市中区山下町89-1

電話番号 045-226-1200(代表)

設立 昭和56年8月 資本金 10,795百万円

従業員数 705名(臨時従業員は除く)

主な取引銀行 三菱東京UFJ銀行

みずほコーポレート銀行

三井住友銀行

役員(平成25年6月15日現在)

代表取締役 会長執行役員……池森 賢二 代表取締役 社長執行役員……宮島 和美 代表取締役 副社長執行役員…田多井 毅 取締役 専務執行役員………山岡 美奈子 取締役 常務執行役員………馬田 和幸 取締役 常務執行役員………村上 晴紀 取締役 執行役員………鶴﨑 亨 取締役 執行役員………炭田 康史 取締役 執行役員………炭田 康史

取締役 執行役員保坂 嘉久

取締役	栁澤	昭弘
取締役	須釜	憲一
取締役	猪俣	元
取締役	池田	憲人
常勤監査役	髙橋	誠一郎
常勤監査役	飯田	順二
監査役	小関	勝紀
監査役	髙野	利雄

- (注)1.取締役の池田憲人氏は、社外取締役であります。
 - 2. 監査役の小関勝紀および髙野利雄の両氏は、社外監査役であります。

連結子会社一覧

会社名	住所	資本金	設立	当社の出資比率	事業内容
(株) アテニア	横浜市栄区	150百万円	平成元年 2月	100.0%	化粧品・栄養補助食品等の販売
(株)ファンケル発芽玄米	長野県東御市	95百万円	平成11年 8月	71.6%	発芽米の製造・販売
FANCL ASIA (PTE) LTD	シンガポール	875百万円	平成12年 3月	100.0%	化粧品・栄養補助食品の販売
(株)ファンケル美健	横浜市栄区	100百万円	平成14年10月	100.0%	化粧品・栄養補助食品の製造
ニコスタービューテック(株)	横浜市栄区	10百万円	平成20年 7月	100.0%	化粧品・医薬部外品の製造

株式の状況

証券コード4921 (東証1部)発行可能株式総数233,838,000株発行済株式の総数65,176,600株株主数98,967名

所有者別株式数の状況



株主メモ

事業年度 4月1日~3月31日

定時株主総会 毎年6月

配当金支払期末:3月31日株主確定日中間:9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒137-8081

および 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話照会先 0120-232-711 (フリーダイヤル)

【ご注意】

- 1. 株主さまの住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社)ではお取扱いできませんので、ご注意ください。
- 2. 特別口座に記載された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別 口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社にお問合せください。 株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社ではお手続きできませ んのでで注意ください。

特別口座の 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

口座管理機関 みずほ信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

および みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 0120-288-324 (フリーダイヤル)

FANCL

株式会社ファンケル

横浜市中区山下町89-1 〒231-8528 Tel. 045-226-1200 (代表) www.fancl.jp 当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。







この報告書は、FSC®森林認証取得用紙と植物油インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」で印刷しています。